



複雑精密プレス部品受注獲得に 向けたサーボプレス機導入

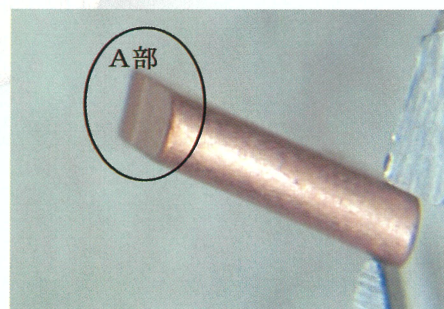
平成24年度 補正予算事業

実施した事業の概要と成果

金型製作等において、納期短縮のためには機械加工速度、精度等が課題となっている。そこでこれらの問題を打破するため、サーボプレス機及び測定顕微鏡を導入し、従来は一部切削加工しているプレス品を鍛造品のみで製作すべく試作開発を行った。技術のアピール力を考慮した結果、側面に丸みを持った製品を試作することとした。

幾度も試行錯誤を繰り返し最適な条件を見つけ出すことに成功し、目標としていたレベルの製品を製作することができた。当社では金型設計からプレス加工までの一貫体制が整っているため、今回得られたノウハウを迅速に活用できる。

今回の事業によって納期短縮、精度向上は勿論、低コストでの製品製作を実現させることに成功したため、複雑精密プレス部品の市場獲得を目指していく。



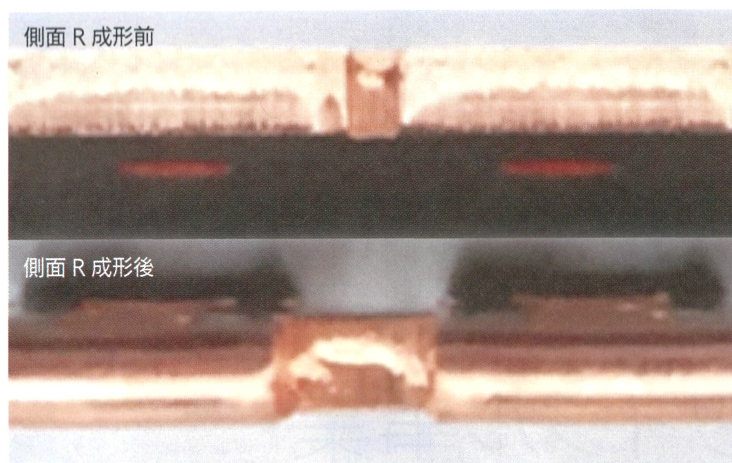
A部（測定顕微鏡 ×30）



技術開発や課題解決への取り組み

当初の事業計画では、深絞り等の鍛造製品を試作開発し、絞りおよびソリ防止の条件確立を行う予定であったが、同じ鍛造で側面にR（丸み）を持つ部品に変更した。これは、自動車電装部品であり、現在メーカーでは切削加工により製造されたものが使用されているので、この製品を鍛造で製作できるようになることが技術の売り込みと新規受注の獲得につながると判断した。

様々な条件で試作を繰り返し、最終的に目標通りの丸みを成形することができた。



側面 R 拡大図



側面 R 成形品

事業者 株式会社 ホープ精工

代表者 代表取締役 高橋 恵美子

設立年月 昭和53年9月

所在地等 川内工場：〒895-0053 薩摩川内市冷水町551-2
TEL:0996-22-1314 FAX:0996-22-1049
本社：〒357-0021 埼玉県飯能市双柳1394-06
TEL:042-973-3011 FAX:042-973-2030
営業所：神奈川県横浜市緑区三保町1549-1
TEL:045-938-9891 FAX:045-938-7158
<http://www.hope-seiko.co.jp>

事業区分 ものづくり技術

資本金額 1,200万円

従業員数 35人

業 種 金属製品製造業

株式会社 ホープ精工 の

生魂
いっだまし

代表取締役
高橋 恵美子



補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

当社ではバイクや自動車に用いられる電装部品のコネクター類や携帯電話用のシールドカバーフレームといった精密プレス部品をメイン製品としているが、簡単な部品に関しては海外メーカーとの価格競争に陥りつつある。

今後、従来は加工困難なために断っていた複雑形状のプレス部品などを積極的に受注し海外メーカーとの差別化を図る必要があるとの判断から、今回の補助事業を行うこととした。

今後の取り組みは？

まずは現在の薄物絞り部品加工で品質が向上する事を実証し、その実績を基に、複雑なプレス部品の注文を獲得してゆく。当社は、金型の設計から製作、プレス加工の一貫体制が整っているため、短納期対応が可能である。

顧客ニーズの多様化とグローバル化が進むなか、高品質・低コストを実現することで複雑プレス部品を積極的に売り込み、新規受注に結びつけてゆきたい。